JNPニュース
第0002号
2002年4月
日本風景写真協会
〒600-8371
京都市下京区大宮通松原下る
西門前町426番204号
TEL 075-813-4381
FAX 075-813-4380

創立記念写真展・大撮影会

本格的活動開始

各支部でも動き活発

いよいよ活動開始！

一月十九日に設立総会を開いたあと、各地で支部の活動が始まって日本風景写真協会の事業が次々と実施に移り始めた。

創立記念写真展が京都、大阪で好評のうちに開催されたのに続き、山形、福岡と全国展開するのをはじめ、六月には信州で記念の大撮影会が開かれる。

写真集出版の企画やJNPニュースのカラー化などが計画、決定されている。（関連記事あり）

創立記念展開幕

設立総会開く

一月十九日、京都グランヴィアホテルで会員ら三百余名が出席して、日本風景写真協会の設立総会が開かれた。会則、規定の承認、役員の選任などを原案通り承認した。

上杉会長は「千四百人を超える創立会員に身の引き締まる思いです。プロの写真家もアマチュアの方も自然を大切に、風景写真を大いに楽しみましょう」とあいさつ、名誉会員の山本建三、白籏史朗の両先生からは「マナーこそ、風景写真協会の会員の定評にしてほしい。素晴らしい作品はそこから生まれます」と異口同音の言葉があった。

賛助会員の富士写真フィルムの小林孝三大阪支社長からは「風景写真の愛好家はこれからも増えると思います。ご発展をお祈りします」との祝辞が述べられた。

このあと会員の小須田淳氏の作になる協会歌「四季の歌」を合唱、協会の発会を祝った。席をかえての懇親会では、会員相互に写真への情熱を語り合い、親ぼくの輪を広げた。

また、創立記念展が二月十五日京都をスタート、全国巡回を始め京都、大阪展とも詰め掛けた風景写真ファンでにぎわった。名誉会員六名の先生方の作品が一堂に展示されることはまれなことで、また各支部長もその地の風景を見事に表現した力作を出品しました。来場者からは「近来にない見ごたえのある写真展だった」と大好評だった。

「遺したい日本の風景＝古民家」（仮）の掲載写真を募集

四季折々に美しい風景を見せる自然、心安らぐ田園風景…日本にはいつまでも遺ってほしい、伝えたい風景が多くあります。

しかし乱開発や過疎による環境破壊などの要因で失われていくものも少なくありません。当協会では毎年「遺したい日本の風景」というテーマで写真を募集いたします。第一回は「古民家」を取り上げます。風雪に耐えてきた民家、古民家の点在する風景、まちの中の老舗など会員の皆様の感性で「遺したい風景」を記録し、映像化して下さい。

写真集「遺したい日本の風景」（仮題）

体裁29×25㎝（縦・横）
カラー144ページ
予価六千八百円（本体価格）
発行予定　平成十六年春出版　光村推古書院

応募要項

◆締め切り平成十五年九月末日（必着）

◆撮影年月日、場所を明記、5万分の一の地図に記したものを添付。

◆撮影に際しては現在住宅として使用している民家の撮影はプライベートを犯すことのないよう、十分配慮して下さい。

◆毎年テーマが変わります。平成十六年締め切りのテーマは決まり次第お知らせします。

◆掲載写真の撮影者には写真集一冊を贈呈する予定です。

事務局便り

■創立会員名簿を発行

一月十九日の創立総会では入会手続きの未処理のため暫定的な創立会員名簿を発行いたしましたが、その後入会申込、入金等の最終確認を行い、創立会員が確定いたしましたので改めて発行、お届けいたしました。校正に慎重を期したため非常にお届けが遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。

＊名簿の取扱に関して

この名簿は会員交流のために活用されることを願って発行しております。各会員のプライバシー保護のため慎重な取扱をお願い致します。展覧会案内等のDMに使いたい場合は、必ず事前に本部事務局にご相談下さい。

■協会歌のCDを販売

当協会の創立を記念して協会歌「四季の詩」が会員で創られました。支部でのイベントや撮影に歩きながら口ずさめる楽しい歌です。

CD一枚千円。本部までお申込下さい。

■創立総会のビデオ領布

一月十九日の創立総会と懇親会の模様を撮影したビデオをご希望の方に領布します。

VHS八〇分に編集、キャプション、音声入り。化粧箱付。

頒布価格　一本三〇〇〇円

お申込は本部まで

新支部長

兵庫第二　大戸　敏之
愛　媛　一色龍太郎
高　知　本田　祐造

私の一枚

「未草」　江田　眞人（岡山）

名もない小さなため池に咲く未草（ヒツジクサ）である。池畔まで車が入り込める便利なポイントでもある。

ここは五月から九月頃まで楽しめる。夏場の例会では何点かがこの未草の競作となり、合評は賑やかになる。

撮影中、めったに人は通らないがこの日、近くのお百姓に「何を撮りよん」とたずねられた。「花ですよ」と答えると不思議な顔をされた。あまりにも小さい花なので絵になるのかなと思われたのかも知れない。

九月の終りごろ池の水面の周りに花藻がびっしり咲いて未草の季節は終る。

この作品は去年の五月はじめ頃の撮影である。可憐な姿をとらえられたと秘かに思っている。

ペンタックス645N、レンズ80～160mm f22、1／30秒

岡山空港の誘導灯の橋脚がそばに吃立していて奇妙な取りあわせともなっている。

日本風景写真協会創立記念「平湯～上高地　大撮影会」

日本風景写真協会創立記念行事として、先般「八ヶ岳・八千穂大撮影会」をご案内致しました所、非常に多くのご参加希望があり、早々に満員となりました。

就いては、会員各位のご期待にお応えするために次のような追加イベントをご案内いたします。第一回にご参加いただけなかった方今回は是非ご参加ください。

今回も名誉会員の先生お二人、津田洋甫、高田誠三両先生をお迎えしております。ご期待ください。

●日　時
平成十四年七月六日（土）～七日（日）
六日午後、平湯温泉に集合
セミナーと懇親　一泊～七日バスで上高地へ移動、上高地一帯を撮影。午後平湯に戻り解散。

●指導講師
名誉会員　津田洋甫先生
高田誠三先生

●募集人員
一〇〇名　先着順

●参加費
会員　二六〇〇〇円
一般　三〇〇〇〇円

〈申込方法〉
事務局に電話確認の上、＊**上高地参加希望**、住所、氏名、会員番号を明記したメモを封入し、現金書留にして、事務局へお申込ください。現金書留到着日順に受付、定員になり次第締切らせていただきます。

●申込締切
平成十四年五月二十日

参加受理した方々へは申込受付書と領収書をお送り致します。

＊参加確定書には後日集合地、時刻、現地行程等の詳細連絡を文書でお送りいたします。

竹内敏信（名誉会員）チャリティ講演会

日時　六月三日（日）十四時より
会場　伊予三島市民会館大ホール
主催　二十一世紀の美しい四国の自然を考える会
連絡先　☎0896・25・2670